

関係各位

長崎市立東長崎中学校  
女子バスケットボール部  
顧問 中田富士男・和田直子  
コーチ 山崎純男

令和5年度 第21回 南島原カップ中学生バスケットボール大会 2日目結果報告

- 1 場所 深江体育館
- 2 期間 令和5年11月04日（土）・05日（日）
- 3 試合結果 別記
- 4 詳細

選手プロフィール				初日1試合目 深江					初日2試合目 西海					2日1試合目 有家					2日2試合目 大村					備考					
#	名前	年	身長	出身	S	時間	FG	FT	点	P	S	時間	FG	FT	点	P	S	時間	FG	FT	点	P	S	時間	FG	FT	点	P	Note
1	南	②	151	矢上小学校		1	0/1	0/0	0	0		4	0/0	0/0	0	0													2日目発熱
2	大水	②	153	矢上小学校	S	17	1/4	0/0	2	2	S	14	1/3	0/2	2	2	S	16	5/8	1/2	11	1	S	26	0/5	0/0	0	1	
3	藤川	②	151	矢上小学校		3	0/3	0/0	0	0		5	0/1	0/0	0	0		23	6/13	0/0	12	0		8	1/5	1/2	3	0	
4	松山	②	157	矢上小学校	S	25	8/14	2/6	18	3	S	32	3/13	3/6	11	3	S	4	0/3	1/2	1	0	S	21	4/11	1/2	9	2	
5	松井	②	163	高城台小学校	S	23	5/15	0/4	10	2	S	30	3/19	4/6	8	2	S	3	2/2	0/0	4	0	S	26	6/11	9/12	21	0	
6	濱内	②	152	高城台小学校		8	2/4	1/4	5	0		9	0/1	0/0	0	0			0/1	0/0	0	0							2日目英検
7	平石	②	153	高城台小学校																									2日間発熱
8	黒川	①	156	古賀小学校																				14	3/7	0/0	7	0	
9	林	②	164	高城台小学校		9	0/1	0/0	0	0		2	0/0	0/0	0	0		1	0/0	0/0	0	1		2	0/2	0/0	0	0	
10	松尾	①	150	矢上小学校		9	0/0	0/0	0	2		1	0/0	0/0	0	2		22	1/8	0/2	2	0		3	0/0	0/0	0	0	
11	袋良	①	152	高城台小学校	S	8	0/3	0/0	0	0	S	9	2/2	0/0	5	0		22	3/5	0/0	6	3		10	1/1	0/0	2	0	
12	溝上	①	150	古賀小学校		27	0/3	0/0	0	0		26	0/2	0/0	0	0	S	23	2/10	1/4	5	2	S	5	1/2	0/0	2	0	
13	吉田	①	154	高城台小学校	S	30	3/10	0/0	6	2	S	28	3/11	0/0	6	2	S	22	9/16	0/0	18	1	S	25	5/11	0/0	12	2	
14	辻山	①	160	高城台小学校																									
18	瀬川	②	164	高城台小学校														4	0/2	0/0	0	1							
				1P	160	12			11		160	8			16		140	26			5		140	16			8		
左：東長崎				2P		16			13			14			13			15			9			8			13		
右：相手チーム				3P		4			15			6			15			8			3			12			16		
				4P		9			20			6			18			10			11			20			2		
○=勝ち ●=負け				計	●	41			59		●	34			62		○	59			28		○	56			39		

5 所感

初日

Jrウィンターカップではわずか1分25秒だったけど再デビューを果たしたユウナは今日出場タイムなしです。彼女はクルマ酔いがひどいので今日のように遠距離移動になると私のバスではなく、親の来るまで自宅から直接試合会場に送って貰うようにしています。ですが今日の移動でも途中でクルマ酔いのため吐いてしまいました。彼女のクルマ酔いはクルマから降りて外の空気を吸っていれば治るといような軽いものではなく、こうなるとほぼ1日運動などできません。佐世保でのJrウィンターカップは移動距離としては今回の南島原カップとほぼ同じで、その時はクルマ酔いもなく試合に出られたのですが、今回は移動途中で吐いてしまいました。こういうことは移動距離とかカーブが多い少ないなどの物理的条件だけでなく、その時の本人の体調にもよるでしょうから、何をどうすれば防げるとかという問題ではありません。というわけで、ユウナ不出場の試合なのでチームのパフォーマンスはかなり低下しました。

ではその他の選手の戦いぶりはどうだったかということ、日常生活が学習になっていない！のひとことです。今日私が選手に言ったことばは「おまえたちは山崎純男が私たちのコーチだと思っているだろうが、日常の練習がお前たちのコーチだ。その日常練習からこうすればこうなるということを学ばなければ自分には何の変化も起こらない」です。今日は1人ひとり詳細に観察しましたが、出した選手全員について「お前にはこのことを何回喋っただろう」が満載です。が、1人残らずではなく強いて挙げればトモカだけはミスしたりボールを奪われたりしてもその所作から「奪われたけど練習で学んだことはアタマの中にあっただよなあ」を感じました。

2日目

2日目のユウナは元気で会場に到着しました。お母さんがルートを変更して坂道やカーブの少ない道を選んだのだそうです。でもユウナは試合に出れば吐きそうなので1試合目は見学しますと言いました。今日もダメかなと思っていたら吐き気は治まってきたので2試合目は出る申し出ました。私も用心深く観察しながらトータルで14分出しました。しかも3点シュート1本と2点シュートを2本決めたのです。しかし2ヶ月のブランクは大きく、バスケットそのものの理解が追いつかないので初心者並みのミスも出ます。でもそんなのは小さな出来事。こういうことを繰り返しながら成長していくのでしょうか。毎年11月5日は誕生日の次に大切な記念日として記録に残して欲しいと思います。文責：山崎